Creative Enzymes®

ネイティブ バチルス ステアロサーモフィルス フルクトース-6-リン酸キナーゼ

Cat. No. NATE-0252

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明	フルクトース-1,6-ビスリン酸ホスファターゼ (FBP) は、グルコース代謝において重要な酵素です。これは、フルクトース-1,6-ビスリン酸をフルクトース-6-リン酸と無機リン酸に加水分解する反□を触媒します。フルクトース-6-リン酸キナーゼは、解糖系の律速段階においてフルクトース-6-リン酸をフルクトース-1,6-ビスリン酸に□換します。
用途	バチルス・ステアロテルモフィルス由来のフルクトース-6-リン酸キナーゼは、神□型一酸化窒素合成酵素（nNOS）と相互作用し、解糖代謝に欠陥を引き起こし、筋ジストロフィーの筋肉における疲労感を□加させることが示されました。
別名	EC 2.7.1.11; ホスホヘキソキナーゼ; ホスホフルクトキナーゼ I; ホスホフルクトキナーゼ (リン酸化); 6-ホスホフルクトース 1-キナーゼ; ATP依存性ホスホフルクトキナーゼ; D-フルクトース-6-リン酸 1-リン酸転移酵素; フルクトース 6-リン酸キナーゼ; フルクトース 6-リン酸キナーゼ; ヌクレオチド三リン酸依存性ホスホフルクトキナーゼ; ホスホ-1,6-フルクトキナーゼ; PFK; 9001-80-3

製品情報

由来	バチルス・ステアロテルモフィルス
形態	リン酸緩衝塩を含む凍結乾燥粉末
EC番号	EC 2.7.1.11
CAS登□番号	9001-80-3
活性	> 50 ユニット/mg タンパク質
単位定義	1ユニットは、pH 9.0、30°Cで、1分あたり1.0 µmoleのフルクトース6-リン酸とATPをフルクトース1,6-二リン酸とADPに□換します。

保管・発送情報

保存方法	−20°C